

柏清風	11人
公明党	7人
日本共産党	4人
新世柏	3人
護憲市民会議	2人
柏愛倶楽部	2人
市民サイド	2人
未来会議柏	2人
政和会	2人
無所属	1人
定数36名 現員36名	
平成25年10月16日現在	

2013
(平成25年)
11月1日(金)
No.200

市議会だより

かしわ

発行：柏市議会 編集：議会広報委員会 〒277-8505 千葉県柏市柏5-10-1 議会事務局 ☎ 04-7167-1451 FAX 04-7167-0698

9月定例会

公共施設の料金改定を可決

老朽化した施設の安全対策を求める

平成25年第3回定例会では、正副議長の選挙、各委員会の正副委員長の互選等が行われ、新しい体制で審議が行われました。議案では柏市近隣センター条例の一部改正や柏市運動場条例の一部改正、西部消防署大室分署新築工事請負契約の締結などについて活発な議論が行われ、議員提出議案を含む31議案を可決・同意しました。また、決算に関する3議案は継続審査となりました。なお、招集日散会後には、各委員会副委員長から行政視察について報告がありました。



里山まつり (酒井根下田の森・緑地)

撮影者：小金澤節子さん
撮影時期：平成24年11月

新正副議長を選出



小島 晃治 副議長



田中 晋 議長

就任あいさつ

市民の皆様には日ごろより市議会に対し、深いご理解とご協力を賜り、心より御礼申し上げます。このたびは私共両名は9月定例会におきまして、議員各位のご推挙をいただき、議長並びに副議長に就任いたしました。その使命と職責の重大さを痛感しております。さて、本市におきましては、今年度に入り人口が過去最高を更新するようになり、本来の活力と賑わいの復活が感じられるようになってきました。一方で少子高齢化や公共施設の老朽化、災害への備え等課題も山積しています。市議会といたしましても、議会の果たすべき役割を十分認識し、市民の皆様の負託にこたえるべく、誠心誠意努力してまいります。今後とも、市議会への一層のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

◆可決された主な議案の概要◆

- 柏市消防団条例の一部を改正する条例の制定について 新たに女性消防団員を任命するため、消防団の定数を改めるもの
- 柏市近隣センター条例の一部を改正する条例の制定について 近隣センターの施設に係る使用料及び利用料金の額の改定等を行うもの
- 柏市運動場条例の一部を改正する条例の制定について 柏市利根運動場及び柏市柏の葉公園運動場を設置するとともに、運動場の利用料金の額の改定等を行うもの
- 柏市民プール条例の一部を改正する条例の制定について プールの利用料金の額の改定等を行うもの
- 柏市民体育館条例の一部を改正する条例の制定について 体育館の利用料金の額の改定等を行うもの
- 工事の請負契約の締結について ((仮称) 西部消防署大室分署新築工事 (建築工事)) (仮称) 西部消防署大室分署を新築するもの
- 工事の請負契約の締結について (大堀川右岸第8号雨水幹線工事 (25-10工区)) 大堀川右岸第8号雨水幹線を整備するもの
- 財産の取得について 救急車両の整備を図るため、高規格救急自動車を2,709万円で取得するもの
- 財産の取得について 学校給食センターの消毒保管機を3,570万円で取得するもの
- 平成25年度柏市一般会計補正予算について 平成25年度柏市一般会計予算の総額を約9億5,830万円増額し、約1,114億2,820万円に補正するもの

◆主な内容◆

質疑並びに一般質問…2面 / 委員会審査…6面 / 委員会視察報告・議会人事…7面 / 議案・請願審議結果…8面

○定例会の流れ

- ◆招集日(9月6日) 市長からの市政報告、副市長からの議案の提案説明に続き、正副議長の選挙、常任委員会の正副委員長の互選等を行いました。また、議員選出監査委員選任議案に同意しました。
- ◆質疑並びに一般質問 (9月12・13・17・20日) 18人が登壇し、質疑並びに一般質問を行いました(2・5面に内容を掲載)。
- ◆委員会(9月24・26日) 24日に総務委員会と市民環境委員会、25日に教育民生委員会と建設経済委員会をそれぞれ開催し、議案や請願を審査しました(6面に議案の審査内容を掲載)。また、26日に放射線等災害対策特別委員会を開催し、市担当部から放射線対策について報告を受けた後、請願を審査しました。
- ◆採決日(9月30日) 各委員会で審査した議案・請願について委員長報告が行われた後、採決を行いました(8面に議案・請願の審議結果を掲載)。また、議員提出の2議案を可決しました。

質疑並びに一般質問

柏清風

円谷憲人

6日間にわたり、次の18人の議員が質問しました。ここでは、その一部をお知らせします。この記事は各議員で作成しています。



柏駅東口公衆トイレ

として活用されるように積極的にプロモーションしていく。

後藤浩一郎

●土地行政
北柏駅北口土地区画整理事業は事業計画を見直し、来年度から本格的に再開することになったが、現在の進捗状況は。

自治体や国・県と協力し推進していきたい。
●公衆トイレのあり方
トイレは人の印象を大きく左右すると思うが、柏駅前を含めた市の公衆トイレに対する考えは。

●消費税の増税
地方消費税率が上がり歳入もふえるが、物件費、維持管理費、工事費等の歳出が増加すると見込まれる。来年度以降の予算編成において、増税の影響を織り込む必要があるかどうか。

●待機児童ゼロに向けて
保育園待機児童数を国基準で見るとはならず、実際の保育に対するニーズを考慮し、国基準よりも突っ込んだ取り組みが必要であると考えます。

●行政改革について
東京都足立区では、行政コストの削減に向けて「公共サービス改革推進条例」等の条例を制定している。また、将来的に事業の民間委託の推進により人件費を二割削減するとの方針を掲げ、そのための具体的な施策について、他の自治体との共同研究を進めている。本市においても、このような取り組みを参

●市民活動推進策について
市民によるボランティア活動等を促進するための取り組みに力を入れる地方自治体が増えていく。一部の自治体では、地域の飲食店と協力して、消防団等の公益的な活動に従事する市民のため、割引価格で食事や買い物を楽しめる環境づくりを進めている。ボランティア等に参

●施設整備に民間発想の導入を
以前からスポーツ施設の新設は厳しいという答弁がある。今後のスポーツ施設整備の方法として、線路や道路の高架下を利用することを提案する。

●労働単価の引き上げを速やかに
労務単価の引き上げを速やかに進めた。最低制限価格基準率の引き上げ、技術者の兼任等の対応策を講じた。契約後の急激な物価水準の高騰に

●指定管理者
あけぼの山公園の指定管理者導入が決まった。特に水生植物園周辺の管理に不安があるかどうか。

●保育園を1園のみ申請している場合は待機児童にカウントされないのでは。
1園のみ単独の単願による申し込みの場合、認可外の保育園、本市の場合であれば駅前認証保育施設や保育ルームに入園が決まった児童についてもそこから除き、その除いたものを国基準として発表している。

●職員人件費について
6月議会での質問の際に、地方公務員の人件費削減を目的とした地方交付税の減額について、本市への影響見込み額が約6億4000万円であり、人件費削減を検討するという趣旨の答弁があったが、内部でどのよ

●選挙公報等について
昨年以降、選挙公報を自治体ホームページに掲載することによって候補者を選ぶタイプ用紙が普及している。本市の選挙においても、検討すべきと考えられている。見解を。

●取得コストや管理コストが抑えられるように工夫すること
抑えられるように工夫すること、まさに民間の発想であり、今後、しっかりと考えていく。

●このは市民のアイデアだ。
こうした民間の発想を取り入れていくべきではないか。

●適切な管理が図られるよう
指導していく。また、指定管理者のノウハウを引出して新たな管理方法を検討していきたい。

●足立区の行政改革に関する
取り組みについては大変、注目をしている。また、本市も足立区との共同研究に参加している自治体の一つである。民間の力を活用して、市役所の生産性を上げ、同時に人件費の抑制を図るといふ足立区の試みは興味

●選挙公報のホームページに掲載すること
によって候補者を選ぶタイプ用紙が普及している。本市の選挙においても、検討すべきと考えられている。見解を。

●選挙公報のホームページに掲載すること
によって候補者を選ぶタイプ用紙が普及している。本市の選挙においても、検討すべきと考えられている。見解を。

●東京五輪の波及効果を柏市へ
東京五輪の開催が決まったが、その波及効果を受けるための施策は。

●スポンズ関連施設について
スポーツ関連施設には借地があるが、今後の安定的な利用に向けた取り組みは。

●港区で使用している投票用紙
選挙公報のホームページに掲載することによって候補者を選ぶタイプ用紙が普及している。本市の選挙においても、検討すべきと考えられている。見解を。

●港区で使用している投票用紙
選挙公報のホームページに掲載することによって候補者を選ぶタイプ用紙が普及している。本市の選挙においても、検討すべきと考えられている。見解を。

●港区で使用している投票用紙
選挙公報のホームページに掲載することによって候補者を選ぶタイプ用紙が普及している。本市の選挙においても、検討すべきと考えられている。見解を。

●港区で使用している投票用紙
選挙公報のホームページに掲載することによって候補者を選ぶタイプ用紙が普及している。本市の選挙においても、検討すべきと考えられている。見解を。

●困難な課題もあるが、近隣
水ポンプの設置等を迅速に行

●困難な課題もあるが、近隣
水ポンプの設置等を迅速に行

●困難な課題もあるが、近隣
水ポンプの設置等を迅速に行

●困難な課題もあるが、近隣
水ポンプの設置等を迅速に行

●困難な課題もあるが、近隣
水ポンプの設置等を迅速に行

●困難な課題もあるが、近隣
水ポンプの設置等を迅速に行

●困難な課題もあるが、近隣
水ポンプの設置等を迅速に行

●困難な課題もあるが、近隣
水ポンプの設置等を迅速に行

●困難な課題もあるが、近隣
水ポンプの設置等を迅速に行

●困難な課題もあるが、近隣
水ポンプの設置等を迅速に行

●困難な課題もあるが、近隣
水ポンプの設置等を迅速に行

●困難な課題もあるが、近隣
水ポンプの設置等を迅速に行

●困難な課題もあるが、近隣
水ポンプの設置等を迅速に行

●困難な課題もあるが、近隣
水ポンプの設置等を迅速に行

●困難な課題もあるが、近隣
水ポンプの設置等を迅速に行

●困難な課題もあるが、近隣
水ポンプの設置等を迅速に行

●困難な課題もあるが、近隣
水ポンプの設置等を迅速に行

●困難な課題もあるが、近隣
水ポンプの設置等を迅速に行

●困難な課題もあるが、近隣
水ポンプの設置等を迅速に行

●困難な課題もあるが、近隣
水ポンプの設置等を迅速に行

●困難な課題もあるが、近隣
水ポンプの設置等を迅速に行

●困難な課題もあるが、近隣
水ポンプの設置等を迅速に行

●困難な課題もあるが、近隣
水ポンプの設置等を迅速に行

●困難な課題もあるが、近隣
水ポンプの設置等を迅速に行

●困難な課題もあるが、近隣
水ポンプの設置等を迅速に行

●困難な課題もあるが、近隣
水ポンプの設置等を迅速に行

●困難な課題もあるが、近隣
水ポンプの設置等を迅速に行

●困難な課題もあるが、近隣
水ポンプの設置等を迅速に行

●困難な課題もあるが、近隣
水ポンプの設置等を迅速に行

●困難な課題もあるが、近隣
水ポンプの設置等を迅速に行

●困難な課題もあるが、近隣
水ポンプの設置等を迅速に行

●困難な課題もあるが、近隣
水ポンプの設置等を迅速に行

●困難な課題もあるが、近隣
水ポンプの設置等を迅速に行

●困難な課題もあるが、近隣
水ポンプの設置等を迅速に行

●困難な課題もあるが、近隣
水ポンプの設置等を迅速に行

●困難な課題もあるが、近隣
水ポンプの設置等を迅速に行

●困難な課題もあるが、近隣
水ポンプの設置等を迅速に行

●困難な課題もあるが、近隣
水ポンプの設置等を迅速に行

●困難な課題もあるが、近隣
水ポンプの設置等を迅速に行

●困難な課題もあるが、近隣
水ポンプの設置等を迅速に行

●困難な課題もあるが、近隣
水ポンプの設置等を迅速に行

●困難な課題もあるが、近隣
水ポンプの設置等を迅速に行

●困難な課題もあるが、近隣
水ポンプの設置等を迅速に行

●困難な課題もあるが、近隣
水ポンプの設置等を迅速に行

●困難な課題もあるが、近隣
水ポンプの設置等を迅速に行

●困難な課題もあるが、近隣
水ポンプの設置等を迅速に行

●困難な課題もあるが、近隣
水ポンプの設置等を迅速に行

●困難な課題もあるが、近隣
水ポンプの設置等を迅速に行

●困難な課題もあるが、近隣
水ポンプの設置等を迅速に行

●困難な課題もあるが、近隣
水ポンプの設置等を迅速に行

●困難な課題もあるが、近隣
水ポンプの設置等を迅速に行

●困難な課題もあるが、近隣
水ポンプの設置等を迅速に行

●困難な課題もあるが、近隣
水ポンプの設置等を迅速に行

●困難な課題もあるが、近隣
水ポンプの設置等を迅速に行

●困難な課題もあるが、近隣
水ポンプの設置等を迅速に行

●困難な課題もあるが、近隣
水ポンプの設置等を迅速に行

●困難な課題もあるが、近隣
水ポンプの設置等を迅速に行

●困難な課題もあるが、近隣
水ポンプの設置等を迅速に行

●困難な課題もあるが、近隣
水ポンプの設置等を迅速に行

●困難な課題もあるが、近隣
水ポンプの設置等を迅速に行

●困難な課題もあるが、近隣
水ポンプの設置等を迅速に行

●困難な課題もあるが、近隣
水ポンプの設置等を迅速に行

●困難な課題もあるが、近隣
水ポンプの設置等を迅速に行

●困難な課題もあるが、近隣
水ポンプの設置等を迅速に行

●困難な課題もあるが、近隣
水ポンプの設置等を迅速に行

●困難な課題もあるが、近隣
水ポンプの設置等を迅速に行

●困難な課題もあるが、近隣
水ポンプの設置等を迅速に行

●困難な課題もあるが、近隣
水ポンプの設置等を迅速に行

●困難な課題もあるが、近隣
水ポンプの設置等を迅速に行

●困難な課題もあるが、近隣
水ポンプの設置等を迅速に行

●困難な課題もあるが、近隣
水ポンプの設置等を迅速に行

●困難な課題もあるが、近隣
水ポンプの設置等を迅速に行

●困難な課題もあるが、近隣
水ポンプの設置等を迅速に行

●困難な課題もあるが、近隣
水ポンプの設置等を迅速に行

●困難な課題もあるが、近隣
水ポンプの設置等を迅速に行

●困難な課題もあるが、近隣
水ポンプの設置等を迅速に行

●困難な課題もあるが、近隣
水ポンプの設置等を迅速に行

●困難な課題もあるが、近隣
水ポンプの設置等を迅速に行

●困難な課題もあるが、近隣
水ポンプの設置等を迅速に行

●困難な課題もあるが、近隣
水ポンプの設置等を迅速に行

●困難な課題もあるが、近隣
水ポンプの設置等を迅速に行

●困難な課題もあるが、近隣
水ポンプの設置等を迅速に行

●困難な課題もあるが、近隣
水ポンプの設置等を迅速に行

●困難な課題もあるが、近隣
水ポンプの設置等を迅速に行

●困難な課題もあるが、近隣
水ポンプの設置等を迅速に行

●困難な課題もあるが、近隣
水ポンプの設置等を迅速に行

●困難な課題もあるが、近隣
水ポンプの設置等を迅速に行

●困難な課題もあるが、近隣
水ポンプの設置等を迅速に行

●困難な課題もあるが、近隣
水ポンプの設置等を迅速に行

●困難な課題もあるが、近隣
水ポンプの設置等を迅速に行

●困難な課題もあるが、近隣
水ポンプの設置等を迅速に行

●困難な課題もあるが、近隣
水ポンプの設置等を迅速に行

●困難な課題もあるが、近隣
水ポンプの設置等を迅速に行

●困難な課題もあるが、近隣
水ポンプの設置等を迅速に行

●困難な課題もあるが、近隣
水ポンプの設置等を迅速に行

●困難な課題もあるが、近隣
水ポンプの設置等を迅速に行

●困難な課題もあるが、近隣
水ポンプの設置等を迅速に行

●困難な課題もあるが、近隣
水ポンプの設置等を迅速に行

●困難な課題もあるが、近隣
水ポンプの設置等を迅速に行

●困難な課題もあるが、近隣
水ポンプの設置等を迅速に行

●困難な課題もあるが、近隣
水ポンプの設置等を迅速に行

●困難な課題もあるが、近隣
水ポンプの設置等を迅速に行

●困難な課題もあるが、近隣
水ポンプの設置等を迅速に行

●困難な課題もあるが、近隣
水ポンプの設置等を迅速に行

●困難な課題もあるが、近隣
水ポンプの設置等を迅速に行

●困難な課題もあるが、近隣
水ポンプの設置等を迅速に行

●困難な課題もあるが、近隣
水ポンプの設置等を迅速に行

●困難な課題もあるが、近隣
水ポンプの設置等を迅速に行

●困難な課題もあるが、近隣
水ポンプの設置等を迅速に行

●困難な課題もあるが、近隣
水ポンプの設置等を迅速に行

●困難な課題もあるが、近隣
水ポンプの設置等を迅速に行

●困難な課題もあるが、近隣
水ポンプの設置等を迅速に行

●困難な課題もあるが、近隣
水ポンプの設置等を迅速に行

●困難な課題もあるが、近隣
水ポンプの設置等を迅速に行

●困難な課題もあるが、近隣
水ポンプの設置等を迅速に行

●困難な課題もあるが、近隣
水ポンプの設置等を迅速に行

●困難な課題もあるが、近隣
水ポンプの設置等を迅速に行

●困難な課題もあるが、近隣
水ポンプの設置等を迅速に行

●困難な課題もあるが、近隣
水ポンプの設置等を迅速に行

●困難な課題もあるが、近隣
水ポンプの設置等を迅速に行

●困難な課題もあるが、近隣
水ポンプの設置等を迅速に行

●困難な課題もあるが、近隣
水ポンプの設置等を迅速に行

●困難な課題もあるが、近隣
水ポンプの設置等を迅速に行

●困難な課題もあるが、近隣
水ポンプの設置等を迅速に行

●困難な課題もあるが、近隣
水ポンプの設置等を迅速に行

●困難な課題もあるが、近隣
水ポンプの設置等を迅速に行

●困難な課題もあるが、近隣
水ポンプの設置等を迅速に行

●困難な課題もあるが、近隣
水ポンプの設置等を迅速に行

●困難な課題もあるが、近隣
水ポンプの設置等を迅速に行

●困難な課題もあるが、近隣
水ポンプの設置等を迅速に行

●困難な課題もあるが、近隣
水ポンプの設置等を迅速に行

●困難な課題もあるが、近隣
水ポンプの設置等を迅速に行

●困難な課題もあるが、近隣
水ポンプの設置等を迅速に行

●困難な課題もあるが、近隣
水ポンプの設置等を迅速に行

●困難な課題もあるが、近隣
水ポンプの設置等を迅速に行

●困難な課題もあるが、近隣
水ポンプの設置等を迅速に行

●困難な課題もあるが、近隣
水ポンプの設置等を迅速に行

●困難な課題もあるが、近隣
水ポンプの設置等を迅速に行

●困難な課題もあるが、近隣
水ポンプの設置等を迅速に行

●困難な課題もあるが、近隣
水ポンプの設置等を迅速に行

●困難な課題もあるが、近隣
水ポンプの設置等を迅速に行

●困難な課題もあるが、近隣
水ポンプの設置等を迅速に行

●困難な課題もあるが、近隣
水ポンプの設置等を迅速に行

●困難な課題もあるが、近隣
水ポンプの設置等を迅速に行

●困難な課題もあるが、近隣
水ポンプの設置等を迅速に行

●困難な課題もあるが、近隣
水ポンプの設置等を迅速に行

●困難な課題もあるが、近隣
水ポンプの設置等を迅速に行

●困難な課題もあるが、近隣
水ポンプの設置等を迅速に行

●困難な課題もあるが、近隣
水ポンプの設置等を迅速に行

●困難な課題もあるが、近隣
水ポンプの設置等を迅速に行

●困難な課題もあるが、近隣
水ポンプの設置等を迅速に行

●困難な課題もあるが、近隣
水ポンプの設置等を迅速に行

●困難な課題もあるが、近隣
水ポンプの設置等を迅速に行

●困難な課題もあるが、近隣
水ポンプの設置等を迅速に行

●困難な課題もあるが、近隣
水ポンプの設置等を迅速に行

●困難な課題もあるが、近隣
水ポンプの設置等を迅速に行

●困難な課題もあるが、近隣
水ポンプの設置等を迅速に行

●困難な課題もあるが、近隣
水ポンプの設置等を迅速に行

●困難な課題もあるが、近隣
水ポンプの設置等を迅速に行

●困難な課題もあるが、近隣
水ポンプの設置等を迅速に行

●困難な課題もあるが、近隣
水ポンプの設置等を迅速に行

●困難な課題もあるが、近隣
水ポンプの設置等を迅速に行

●困難な課題もあるが、近隣
水ポンプの設置等を迅速に行

●困難な課題もあるが、近隣
水ポンプの設置等を迅速に行

●困難な課題もあるが、近隣
水ポンプの設置等を迅速に行

●困難な課題もあるが、近隣
水ポンプの設置等を迅速に行

●困難な課題もあるが、近隣
水ポンプの設置等を迅速に行

●困難な課題もあるが、近隣
水ポンプの設置等を迅速に行

●困難な課題もあるが、近隣
水ポンプの設置等を迅速に行

●困難な課題もあるが、近隣
水ポンプの設置等を迅速に行

●困難な課題もあるが、近隣
水ポンプの設置等を迅速に行

●困難な課題もあるが、近隣
水ポンプの設置等を迅速に行

●困難な課題もあるが、近隣
水ポンプの設置等を迅速に行

●困難な課題もあるが、近隣
水ポンプの設置等を迅速に行

●困難な課題もあるが、近隣
水ポンプの設置等を迅速に行

●困難な課題もあるが、近隣
水ポンプの設置等を迅速に行

●困難な課題もあるが、近隣
水ポンプの設置等を迅速に行

●困難な課題もあるが、近隣
水ポンプの設置等を迅速に行

●困難な課題もあるが、近隣
水ポンプの設置等を迅速に行

●困難な課題もあるが、近隣
水ポンプの設置等を迅速に行

●困難な課題もあるが、近隣
水ポンプの設置等を迅速に行

●困難な課題もあるが、近隣
水ポンプの設置等を迅速に行

●困難な課題もあるが、近隣
水ポンプの設置等を迅速に行

●困難な課題もあるが、近隣
水ポンプの設置等を迅速に行

●困難な課題もあるが、近隣
水ポンプの設置等を迅速に行

●困難な課題もあるが、近隣
水ポンプの設置等を迅速に行

●困難な課題もあるが、近隣
水ポンプの設置等を迅速に行

●困難な課題もあるが、近隣
水ポンプの設置等を迅速に行

●困難な課題もあるが、近隣
水ポンプの設置等を迅速に行

●困難な課題もあるが、近隣
水ポンプの設置等を迅速に行

●困難な課題もあるが、近隣
水ポンプの設置等を迅速に行

●困難な課題もあるが、近隣
水ポンプの設置等を迅速に行

●困難な

公明党

塚本竜太郎

●市長選挙
 市長就任後、この4年間の実績として、特に訴えたい点は何か。

●この4年間の一番大きな実績は、財政改革である。財政改革の1番目は、右肩上がり前提とした大型計画の見直し。特に、市場の移転・中央図書館の建設をやめたことである。2番目はさまざまな事業のゼロベースでの見直し。3番目は借り入れの抑制。臨時財政対策債の発行額は、中核市の中では最も低い水準となっている。4番目は滞納整理の強化。5番目は受益者負担の適正化。平成20年度から平成24年度までに、市債は380億円減少した。

●子ども医療費
 我孫子市は昨年12月、松戸市は本年8月から中学3年生まで引き上げた。本市でも引き上げるべきではないか。

●子ども医療費
 我孫子市は昨年12月、松戸市は本年8月から中学3年生まで引き上げた。本市でも引き上げるべきではないか。

●子ども医療費
 我孫子市は昨年12月、松戸市は本年8月から中学3年生まで引き上げた。本市でも引き上げるべきではないか。



逆井郵便局前の狭隘道路

●逆井郵便局前の安全対策
 この通りは道幅が狭く、火災の際に消防車が曲がり切れなかったことがある。この狭隘道路を解消するため、どのような手法があるか。

●道路拡張は、商店や住宅が密集し、地権者の同意も必要なことから早期整備は困難である。一方通行やスクールゾーンは、沿線住民の総意があれば、県警が決定し実施できる。

●増尾第3調整池(つばめ池)を親水広場へ戻すことを地域の方々の声として伝えたいが、いかがか。

●再開発ビルの床利用は、施設の必要性から考えるのではなく、床利用ありきで検討するから無理が生じる。地方財政法第

●市長の約束は守られたか
 市長は4年前、福祉と教育に力を入れる、市民税が増加する魅力的な街をつくる、市民参加型の本道の自治を上げていきたいと、3つの基本方針を挙げたが、その評価は。

●石けんの使用は継続を
 合成洗剤には人や生態系に有害な化学物質が使用されているのに、昨年度で石けんの普及事業を中止した理由は。

●熱中症対策
 ミストシャワーは、水道代のみで電気代はかからず、設置費用も1カ所数千円で済むため、熱中症対策として小中学校等に導入してはどうか。

●契約業務の平準化
 毎年9月をピークに工事発注が集中している。工事を前倒しで行い、平準化を実施することで、適切な工期、品質の確保、コストの縮減、市内経済の活性化効果につながる。対策についてどう考えるか。

●増尾第3調整池(つばめ池)を親水広場として再生された。地元住民団体と小学生の参加のもと、つばめ池の土手の一部に花を植えて環境美化に協力していただいていた。しかし、東日本大震災以降、放射線の影響があるため立ち入りを制限した。5月28日時点の放射線量測定結果は、1メートルの高さで0.19から0.31マイクロシーベルトとなっており、現在では線量値も徐々に低下している。もう少し時間を置いた中で地元団体と協議の上、従前の良好な環境へと改善していきたい。

●断水や漏水など利根川表流水の供給不安は2年間で3回にもなる。利根川表流水に過度に依存してきた本市の水道行政を地下水利用へと転換すべきではないか。

●歩道の幅員は2メートルあるが、街路樹のある箇所は有効幅員が1メートルとなっている。桜の根の隆起による凹凸や枝張り等で歩行幅員の減少が見受けられ、通行に支障を来している。と認識している。特に状況の好ましくない箇所については歩道部分の拡張が必要だと認識している。拡張するには用地取得が必要であり、土地所有者の意向等を調査検討していく。

●市民が持ち込む食品検査をしている消費生活センターでは、今年度も栗、ミカン、タケノコなどからセシウムが検出されているので、継続すべきでは。

市民サイド

松本寛道

●待機児童解消について
 駅前認証保育園施設はどのように活用するのか。

●再開発ビルの床は購入しないうことよいか。

●放射線物質検査は継続を
 学校給食の放射線物質検査は、来年度も行うか。

●市内農産物の検査は。
 心配はないが、継続する。



増尾第3調整池(つばめ池)

周知及び安全走行のお願いを行った。今後は、周辺駐輪場の利用者に対しチラシを配布し、協力を求めている。さらに交差点付近に自転車利用者への啓発の一環として、交通安全啓発用の電柱幕の設置を検討する。引き続き、柏警察署や学校と連携を図りながら、自転車利用者の交通ルールの遵守とマナーの向上に向けた啓発活動を行う。

●再開発ビルの床は購入しないうことよいか。
 質借の方向で考えている。

●道路歩道基準
 北柏駅から慈恵医大病院に向かう道路は病院患者が通行する道路だが、歩道が狭く危険だ。道路の危険性についてどのように認識しているのか。

●市民が持ち込む食品検査をしている消費生活センターでは、今年度も栗、ミカン、タケノコなどからセシウムが検出されているので、継続すべきでは。

議会を傍聴しませんか

柏市議会の本会議及び委員会は原則公開となっております。本会議の傍聴を希望される方は、本庁舎7階の傍聴席入口にある受付票に、住所、氏名を記入するだけで傍聴できます。また、委員会の傍聴は、本庁舎6階の議会事務局で当日お申し込みください。

4条に基づき、必要最小限とすべきではないか。
 昨年度までの検討内容を踏まえ、具体的な施設計画となるよう、検討を進めている。

●放射線物質検査は継続を
 足を得られる仕事はできなかった。市税の増収は始まったばかり。市民自治は手探りの状況である。

日本共産党

日下みや子

●消費増税への市長の姿勢
●来年4月から消費税率を5%から8%に引き上げることについて、国民の7〜8割が異議を唱えているが市長は来年4月の消費増税は妥当だと思ふか。

●このタイミングでの予定どおりの引き上げについて、個人の意見として妥当だと考えるか。

●4年間の市民負担について

●地方自治体の第一の仕事は住民の福祉の増進だ。市長の4年間の市政運営は、市民の負担を強め福祉を削る一方でなかったか。4年間の市民負担の状況はどうだったか。

●保育料の見直し、下水道使用料の見直し等全14事業で平成22年度から平成25年度までの改定について、十分注意する。

政和会

上橋 泉

●再開発ビルのフロア購入

●文化交流施設検討会の資料で全フロア賃借した場合と一部購入した場合の収支比較がされている。一部購入した場合その購入費を各年度で償還してコストに含めなければならぬ。ところが資料ではそうされていないから収支比較では購入した方が当然安くなる。こんな子供だまし資料を作った関係者を一部購入に誘導する理由は何か。

●全部賃借と一部購入の収支比較については御指摘のとおり資料だけでは分からない点があった。購入費の償還については、

●定の影響額は1億9400万円となっている。

●福祉バス事業の維持を

●第5回柏市版事業仕分けで福祉バス事業が不要・廃止と判定されたが、79・9%の高い稼働率で強い住民要望だ。守るべき事業ではないか。

●高齢者の社会参加や生きがい活動の支援はますます大きな課題。事業仕分けの意見を参考に高齢者生きがい事業のあり方を検討したい。

●市役所駐車場有料化問題

●本市は来庁者は無料と示している。図書館と公民館来館者について市主催の企画以外は1時間を越えた場合は有料としているが料金を取るべきでない。

●駐車場利用者は利用されない方と比べ一定の受益を得ていると考えられる。維持管理費の費用の一部負担をしてほしい。

●ボランティアの人もか。

●よく検討して答えない。

●職員の倫理規程

●近隣市は独自の職員倫理規程をもっている。本市はそれがなく国家公務員のそれを参考にせよと指導しているが、それで

平野 光一

●学資保険差し押さえはやめよ

●本市は税や国保料の収納対策で、分割納付中でも学資保険を差し押さえ、換価している。子供への影響を考えると胸が痛む。大阪市でこれが問題になったとき、当時の大阪市長は差し押さえを留保する指示を出している。子供を進学させる余裕があるなら、その前に滞納税を払えというに等しい学資保険の差し押さえは行政が行ってはならないことではないか。

●やむを得ず行う場合があるが、特に学資保険については十分な配慮を行い、個々の状況を鑑みて実施している。すぐに換価はしない。できる限り配慮している。

●待機児解消と保育の質の確保
●待機児ゼロを宣言した横浜市を視察した。横浜方式には重大な問題がある。認可園の4分の1が株式会社で鉄道・高速道路の高架下、消防署の上、ビル高層階にも保育園がつけられている。子会社に調理や物品を発注している。

●弱いのではないか。
●現在のところ職員倫理規程を制定していないが、公務員倫理やコンプライアンスに関する研修を繰り返し行うことが重要であると考えている。

●ハコモノとインフラの維持補修可能化と総量管理
●パブル期に建設されたハコモノとインフラが今や崩落の危険性をはらんでいる。にもかかわらず本市では新規のハコモノ購入が検討されている。民間企業では、リスク管理のために社内に独立性

注して利益を出し、株式配当投資有価証券の購入などが起こっており、保育園の運営費は子供たちのために使えという声が上がっている。また、社会福祉法人では70%以上が人件費だが、株式会社では5割台。保育の質の低下は明らかだ。本市では市立、社会福祉法人による認可園の拡充・増設で待機児ゼロを目指すべきではないか。

武藤 美津江

●太陽光パネル補助金について
●太陽光パネルの補助金制度は、市の持ち出しを1円もなくてもできるのか。

●なくとも210万円までは出るといふふうに聞いている。
●本市が制度をつくらないことと、市民サービスを邪魔することがないようにしていただきたい。

●さまざまな点から検討していきたい。
●やらない理由は何か。
●近隣センター・スポーツ施設

●やらないとは言っていない。
●高い監視機能が設けられている。社長の政策判断も監視対象だ。ハコモノとインフラの建設については財政で厳しくチェックしているというが、市役所内にも独立性の高い監視機能を設けてはどうか。

●財政状況が厳しい中では将来負担を何らかの形で抑制する仕組みが必要であると思う。執行部とは別の形の部署という考え方は一つあると思う。

●使用料引き上げについて
●近隣センターや体育館は、災害時には避難場所にもなっている。本来税金は、住民サービスの対価として払っている。利用者を受益者とみなし、負担をどんどん強化していく姿勢でいいのか、料金の引き上げは中止すべき。

●受益者負担の適正化基準を策定し、使用料等の見直しを進めている。

●公共施設の使用料等の引き上げで、近隣センターの受益者負担率が9・2%になり、これを将来は25%にする計画である。またスポーツ施設の受益者負担率は21・5%になり、将来は50%にするという計画である。今の料金の2倍から3倍、それではないのか。

●施設を利用する方としない方の公平性を保つために、今後3年ごとの見直しをかけて負担をしていただく。
●引き上げは、稼働率を上げる努力をした上での話だ。
●努力していく。

渡部 和子

●大規模開発の見直し
●TX沿線の北部東地区はURが大幅な事業縮小を行う。キヤンパス駅周辺や柏駅西口北地区の再開発事業は見直すべき。

●キヤンパス駅周辺は大幅な見直しの予定はない。柏駅西口北地区は全体総事業費を682億円と見込んでいて、一遍に整備するのは困難。

●柏駅西口再開発は柏市の負担が134億円と見込まれている。これまでいくらか注ぎ込まれたのか。事業の撤退を求める。

●人件費を含めると、約1億6000万円ほどである。

放射能対策

●大堀川や県立高校の除染について、県の対応は。

●県に對し、河川における効果的な放射線量低減を要請する。県立高校については、詳細なモニタリング、局所的な高線量箇所への対応を求めていく。

●待機児解消と保育の質確保
●待機児専門の保育園整備が必要ではないか。
●私立認可保育園の整備を基本に、26年度までにまずは国基準の待機児童を解消したい。

無所属

内田 博紀

●市長の政治姿勢について
●義務教育未就学者の学習権保障は公立夜間中学を一つの選択肢とし、社会が支えるべきとした認識に変わりはなく。

●さまざまな事情で義務教育を終了できなかった方々に、何らかの形で社会が支えていく必要があるという見解には変わりはない。市川市のような公立夜

●株式会社の保育園は保育士の入れかえが多い。人件費が少ないことが原因ではないか。
●24名の職員の内、継続して勤務したのは6名という保育園がある。望ましいことではないと認識している。

●文化行政
●中学校音楽鑑賞会のオーケストラの編成が、32人から25人に縮小されている。元に戻すべきではないか。

●すぐれた鑑賞機会を提供する事を踏まえ、判断していく。
●間中学という方法も選択肢の一つであると認識している。
●コミュニティバスについて
●コミュニティバスに使用していた車両の有効活用として、新柏駅から役所や中央公民館、アミューゼ柏などへ向かう路線の新設をバス事業者と協議する必要があると考えるがどうか。

●新柏駅周辺は、地域交通の利便性向上のためにバス路線の整備が必要であると思われる。バス事業者からバスの乗り入れを検討しているとも伺っている。

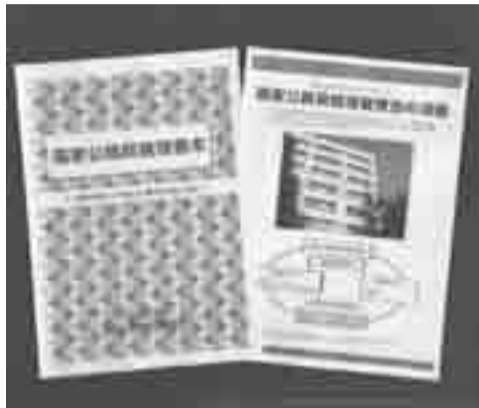
請願・陳情の方法

行政などへの要望を「請願」「陳情」として文書で議会に提出することができます。

●請願 本会議・委員会で審議されます。内容に賛同する紹介議員（市議会議員）の署名か記名押印が必要。

●陳情 全議員へ写しを配付しますが、審議はされません。紹介議員は不要。

●提出方法 代表者の住所・氏名（ふりがな）・電話番号を記入し、押印の上、件名、具体的趣旨、説明または理由などをわかりやすく記載してください。場所を示す場合は地番を明示し、「図面」を添えてください。
※署名簿は、各自が住所・氏名を記入の上、押印を。
※随時受け付けておりますが、定例会ごとに締め切りを設けています。



国家公務員倫理に関するパンフレット

新世柏

中村昌治

●手賀地域のまちづくり
 子供たちが大人になり、定住し、次世代に引き継ぐという環境をつくるには、就労場の創設やインフラの整備等が重要であると考える。手賀・布瀬・片山地域の活性化対策をどのように考えているか。

●沼南地域整備方針や新市建設計画で位置づけ、農業やレクリエーション振興による環境行政や交流の地域づくりとして、農業振興を通じた手賀沼アグリビジネスパーク事業を行っている。手賀沼周辺協議会を中心に野菜の収穫体験や耕作放棄地を活用した体験農業事業等の検討

未来会議柏

長瀬 慈村

●教育（体罰と教育方針）
 体罰は禁止だが、あわせて自分で考え判断できる教育環境を整える必要があるのでは。

●健康づくりと医療・福祉体制
 がん対策中、子どもへのがん教育とがん患者の就労問題への取り組み。自殺予防・心のケアの柏の現状と対策。救急医療の見直し体制の進捗。管理栄養士の活用状況。在宅医療・介護連携の制度化への対応、などは。

●子どもへのがん教育は、関連機関と連携し進める。がん患

を行い、新たな農業の担い手を確保するため新規就農希望者の受け入れや独立就農への支援も行ってきている。また、暮らしやすい地域づくりの一環として新たに予約型相乗りタクシーの運行を開始。今年度新たに観光基本計画の策定も進めている。

●現在、1件認定申請を前提に事前相談を進めている。インフラ整備は認定基準により市街化を促進させない低層低密度な開発を誘導し、あわせて一定のインフラ整備を開発条件としている。地域からの要望等により必要性を判断し、対応していく。

●柳戸から布瀬方面の路線は者の就労には、がん診療連携拠点病院・相談支援センターに労務士や産業カウンセラーを置くとともに、市内企業へ周知し十分な配慮を促す。自殺企図に対する精神科受け入れは困難で、一般医療従事者の研修を行いネットワークをつくりたい。今年度の救急医療新体制では小児科と脳卒中・心疾患・消化管出血への対応を強化、転帰調査も予定している。生活習慣病や介護の予防に栄養指導は重要で、医院から病院栄養士への紹介利用が行われ、在宅医療連携による訪問栄養指導も検討中である。介護保険制度改正により柏市在宅医療・介護連携は現状の方向性で一層推進される。

●子育て支援について
 障害のある親が障害のない子を育てるときの支援はあるか。

●道路管理者である千葉県柏土木事務所所に歩道整備の要望をしていくが、残念ながら現時点では未定と聞いている。

●職員による道路パトロールや市民の皆様からの情報をもとに道路に隣接する土地の所有者

●環境共生について
 地球温暖化対策計画の評価と見直しのポイントは、新エネルギー、節電やエコ、低炭素なまちづくりに取り組むも目標達成には至らず、今後は温暖化対策が地域の活性化につながるよう進める。

●障害のある方もさまざまな状況で個々に対応支援している。



温暖化対策（マルチ交通シェアリング）



危険箇所の改良を

●主体性ある学校づくり
 教育予算における学校の裁量権を拡大し、特色ある学校づくりを進めてはどうか。事務職員増員など制度面の充実を。

●コミュニティ活動の支援
 手賀地区の近隣センターの進捗状況及び建設は。

●21年度に土地を取得し、現在手賀近隣センター建設検討委員会を設置。年内には提言をまとめた簡易設計図面とともに提出される予定。それをもとに基本設計、実施設計、建設工事を経て平成29年4月の開設を目指す。

●いじめ対策について
 市内の中学校でことしの3学期に男子が自殺した事案がある。いじめが原因ではないかとされている。教育委員会にはなぜ明らかにしないのか。この自殺を隠蔽するのではなく明らかにして原因を明確にすることで次のいじめがなくなると考える。今現在同じ学校で2年生の女生徒がいじめで悩んでいる。どんな対策を講じたのか。

柏愛倶楽部

山下 洋輔

●具体的な策を考えていきたい。
 自転車等総合計画策定に、SNS(※)を活用するなど、より市民の声を反映してほしい。

●より市民の声を反映できるよう検討していく。
 中堅教員の不足と若手教員の増加への対策は。

●重要な課題と認識し、教員の資質向上を図っていく。
 形骸化した研究授業のあり方を見直ししていくべきでは。

●ワークシヨップ型研究協議会を導入し、支援していく。
 保育園の質の維持・向上と本市の指導監査の徹底を。
 基準を遵守し、職員の質と保育の質の向上に努める。
 更で、法人の社会的、道義的な責任が果たされるとともに、適正な法人運営と事業の透明性が図られると期待している。
 無認可保育所であった建物を月8万円で賃貸契約を西口の杜が結んだ。子供たちの遊ぶ場所として安全面、衛生面で問題がある。経緯について問う。
 賃貸料を払うことになった経緯は承知していない。現地を確認して、安全面、使用面も含めてしっかりと指導する。



会議録
 (http://www.city.kashiwa.lg.jp/assembly/index.html)
 本会議や委員会の内容を記録した会議録はホームページで見ることができます。図書館本館・分館でもごらんになれます。



市立保育園

委員会審査

市長から提出された条例や補正予算などの議案について、各委員会で審査の集中したものをお知らせします。

総務委員会

●消防団条例の一部改正

問 女性消防団員を14名とした根拠は何か。

答 各分団が14名なので、それに合わせた。

問 女性消防団の将来像・展望はどのようなものか。

答 初めての採用ということで、当面現場活動はできないが、将来的には現場活動に幅を広げたい。

●工事請負契約締結（仮称）西部消防署大室分署新築工事（建築工事）

問 新設に際し、地下への雨水タンクの設置や、自己完結型の水道設備の設置、燃料備蓄倉庫の設置などの計画はあるのか。

答 飲料水の確保はしていないが、雨水を溜めて防火水槽とするようにしている。自家用給油設備は、消防局全体の中で緊急アクションプランという形で作るとうという考えはある。

●25年度一般会計補正予算
問 防犯カメラの設置は、有効な反面、人権への配慮が必要。

市民環境委員会

●近隣センター条例の一部改正

問 なぜ今使用料の引き上げをしなければならぬのか。

答 平成25年1月に適正化基準が示されたということ。また施設の老朽化が進んで、修繕費用等も見込まれていることから財政基盤の健全化ということでの時期の見直しを考えた。

●国民健康保険条例の一部改正
●後期高齢者医療条例の一部改正

問 医療費を抑制していく方向であると思うが、医療の適正利用にあわせて、健康啓発も一緒に行わないといけないと思う。

答 特定健診・特定保健指導の強化をしていきたい。受診率が低いので向上させていくことで強化を図りたい。

●25年度一般会計補正予算
問 防犯灯のLED灯に対する予算を増額した場合の普及率及び推進計画は。

答 平成24年度末は8・4%、今年度末には約17%になる。現在のペースだと17年から18年かかるが、年数は半減させたい。

教育民生委員会

●運動場条例の一部改正

●市民プール条例の一部改正
●市民体育館条例の一部改正

●都市公園条例の一部改正

問 施設の充実・維持は必要と考えるが、スポーツ施設の整備計画などはあるか。

答 平成16年の3月に10年間を見越したスポーツ施設の整備計画を策定したが合併後は策定していない。今後、早急に検討していきたい。当面は老朽化した施設の維持・補修について優先順位をつけ、対応していきたい。

問 スポーツ施設において喫煙行為が禁止されるがタバコを吸う利用者もおり、締め出せばいいということではなく、受動喫煙の防止できる施設や場所を提供することも必要ではないか。

答 公共施設全面禁煙という市の方針で事実上全面禁煙であったが、条例にはうたつておらず料金改正に合わせて禁止事項を改正した。指定管理者と協力しながらスポーツ施設利用者のマナーの啓発に重きを置いた働きかけをしていく。施設内に喫煙所等を設けることについては市全体の中で検討していきたい。

●介護保険条例の一部改正

問 介護保険料滞納者はどういう方か。

答 年金が低い方または年金をもらっていない普通徴収の方、また65歳から1年目は普通徴収となるので滞納される方が多い。

●25年度一般会計補正予算
問 小規模多機能型居宅介護事業所のスプリンクラー整備事業について、事務所は市内に何カ所あって、そのうち今回補助する施設はどのくらいあるのか。

答 今現在、市内に7カ所ありその中でスプリンクラーの設置義務がある施設はないが、任意でつけることが条件で手を上げていた、だいたった施設に補助する。今回は1カ所を予定している。

問 子ども子育て支援事業計画策定にかかるニーズ調査について、市独自の設問も工夫してたくさんの方の声が集まるよう

にしてほしいかがか。

答 子育て中の保護者が負担感、孤立感をどうして持っているのかというところを掘り下げて聞きたいと考えている。設問の案を作成し、子ども子育て会議の中で検討し、実施したい。

建設経済委員会

●開発事業等計画公開等条例の一部改正

問 他の自治体ではあまり制定されていないようだが、どのような効果があると考えているか。

答 条例を定めたことにより、事業者と近隣住民等の話し合いの機会が創設され、問題事項の調整が行われていることから、一定の効果が上がっていると考えている。

●工事請負契約締結（大津川右岸第8号雨水幹線工事）
問 下水道工事の落札率の全体的な傾向は。また、大きな工事では落札率が低いのか。

答 現在17件発注している中で、低入札は2件で大きな工事である。大きな工事は競争原理が働き、安く落札される傾向はある。

●25年度一般会計補正予算
問 北柏ふるさと公園にサイクルポートを設置することについて、誰がどのように利用するのを想定しているのか。

答 現在中央体育館にあるものを移設し、稼働率を上げようとするもので、手賀沼に遊びに来た人等に対し、手賀沼観光等を促進するものとして考えている。

問 道路維持管理事業では、なぜ増額をするのか。
答 部分的な補修の件数が多く、3月までに予算が足りなくなる。市民から要望や苦情のある道路を補修していくために増額した。

平成26年度教育予算拡充に関する意見書

現在我が国の教育はいじめ、不登校、学級崩壊、経済不況に起因する教育格差など、深刻な問題を抱えている。また、東日本大震災や福島第一原子力発電所事故からの復興は、教育現場においてもいまだ厳しい状況にあると言わざるを得ない。

そのような中、社会変化に対応した学校教育の推進や教育環境の整備促進、外国語活動の必修等にかかわる経費の確保は急務である。

厳しい財政状況にある中、地方自治体がより充実した教育施策を推進するには、国からの財政的支援等が不可欠である。

よって、政府においては、下記の施策を講じるとともに、その施策の推進に係る予算の充実を図るよう強く要望する。

記

- 1 震災からの復興教育支援事業の拡充を十分に図ること。
- 2 少人数学級を実現するため、公立義務教育諸学校の教職員定数を改善する計画を早期に策定・実現すること。
- 3 保護者の教育費負担を軽減するため、義務教育教科書無償給与制度を堅持すること。
- 4 現在の経済状況をかんがみ、就学援助にかかわる予算を拡充すること。
- 5 保護者の教育費負担を軽減するために、現行の公立高校授業料無償制度・高等学校等就学支援金制度を堅持すること。
- 6 子供たちが地域で活動できる総合型地域クラブの育成等環境、条件を整備すること。
- 7 危険校舎、老朽校舎の改築やエアコン、洋式トイレの設置等の公立学校施設整備費を充実すること。
- 8 子供の安全と充実した学習環境を保障するために、基準財政需要額を見直し、地方交付税交付金を増額すること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

平成25年9月30日

千葉県柏市議会

内閣総理大臣、総務大臣、財務大臣、文部科学大臣あて

義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書

教育の機会均等やその水準を確保するための基盤づくりは国の重要な責務であり、義務教育費国庫負担制度は、まさにその責務を果たすために設けられた制度である。

政府は、国家財政の悪化から同制度を見直し、その負担を地方に転嫁する意図のもとに、義務教育費国庫負担金の減額や義務教育費国庫負担制度そのものの廃止にも言及している。

地方財政においても厳しさが増している今、義務教育費国庫負担制度の見直しは、義務教育の円滑な推進に大きな影響を及ぼすことが憂慮される。また、当該制度が廃止された場合、義務教育の水準に格差が生まれることは必至である。

よって、政府においては、子供たちの教育に責任を持つとともに、教育水準の維持向上と地方財政の安定を図るため、義務教育費国庫負担制度を堅持するよう強く要望する。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

平成25年9月30日

千葉県柏市議会

内閣総理大臣、総務大臣、財務大臣、文部科学大臣あて

常任・議会運営・特別委員会委員名簿

(◎=委員長 ○=副委員長)

(平成25年10月16日現在)

Table with 10 columns: 会派名, 総務委員会, 市民環境委員会, 教育民生委員会, 建設経済委員会, 議会運営委員会, 放射能等災害対策特別委員会, 下総基地特別委員会, 決算審査特別委員会, 議会広報委員会. Rows include party names like 柏清風, 公明党, 日本共産党, etc., and their respective committee members.



定例会初日の9月6日に、山内弘一議長及び小泉文子副議長の辞職に伴い、後任の正副議長選挙が行われました。投票の結果、田中晋氏が第66代議長に、小島晃治氏が第61代副議長に、それぞれ選出されました。続いて議員選出監査委員の林伸司氏及び市村衛氏の辞職に伴い、山田一一氏、末永康文氏を...

下総基地特別委員会

●7月3日

委員会視察

放射能等災害対策特別委員会

●8月21日

【視察地・視察項目】

◎海上自衛隊厚木航空基地・基地の概要

◆厚木航空基地は、綾瀬市、大和市及び海老名市の3市にまたがって所在する。下総航空基地同様の海上自衛隊の教育施設としての機能だけでなく、実際の警戒・防衛・災害派遣等の活動に当たっている。また現在下総航空基地にも配備されている固定翼哨戒機P-3Cに代わり、新たに順次配備されている新型固定翼哨戒機P-1について説明を受け、実機を視察した。

P-1 新型固定翼哨戒機



P-3Cは耐用年数を相当経過しており各種事態への対応面で能力が不十分であり、より高性能な機体の導入が不可欠とのこと。P-1はP-3Cと比較して情報通信能力、搜索能力、機動力、情報処理能力及び静粛性の面でも大幅に改良しているとのことであった。

【視察地・視察項目】

◎南相馬市(福島県)
・被曝検査の考え方
・地域コミュニティ
・旧警戒区域の現状

◆南相馬市は平成18年に1市2町で合併。当時の人口は約7万2,000人。地域コミュニティが確立してきたところに震災に見舞われた。震災関連死を含め、1,064人が亡くなり、現在の市内居住者は約4万6,000人。避難生活を余儀なくされている地域もあるため地域のつながりが絶えることのないよう補助金を出したりコミュニティの拠点づくりの支援を行っている。

小高区塚原仮置き場の空間線量表示板



被曝検査はホールボディカウンターによる内部被曝調査とガラスバッチ検査による外部被曝調査。今後も継続的な被曝検査や食品検査が必要と考えている。有識者による健康対策委員会も設置。検査結果データをもとに健康相談会や健康講演会に結びつけて市民の健康管理に努めている。

決算議案は特別委員会で

9月12日の本会議において平成24年度柏市歳入歳出、柏市病院事業会計、柏市水道事業会計の決算の認定を求める3議案を審査するため、決算審査特別委員会を設置しました。(委員構成は上記議員名簿に記載)。

■決算審査特別委員会審査日程

Table with 2 columns: Date, Committee/Task. Rows include 10月30日 総務委員会所管分, 11月5日 市民環境委員会所管分, etc.

議会広報委員会

●7月30日・31日

【視察地・視察項目】

◎青森市(青森県)
・議会報の編集発行について
◎仙台市(宮城県)
・議会報の編集発行及び議会ホームページについて

◆青森市議会だよりは、平成25年度中核市議会の議会報コンクールにおいて審査員特別賞を受賞。紙面へ「傍聴者の声」を載せていることが評価されたとのこと。傍聴に来た方に原稿用紙を渡し、その場で書いてもらったり家で書けるよう返信用の封筒を渡し、傍聴者の声を集めている。また視覚障害1級、2級の方を対象に点字版・テープ版・CD版を作成。紙面版の内容をほぼ全体的に網羅している。CD版

は25年度より作成している。◆仙台市議会だよりの特徴は、わかりやすい「議案の紹介」を行っていること。また最近、アルファベットやカタカナ用語が多いため「用語解説」の欄を設けて説明をしていることである。議会中継についてはインターネット中継以外に地元のケーブル会社に委託してテレビ中継を行っている。休憩中には再開時間のお知らせや議員の通告、議会用語の解説、議会のPRなどを流しているのも特徴的。議会のホームページには、子供向けのページを作成するなど、わかりやすいページ作成に努めている。広報の一環として子供議会を平成12年から延べ35回開催している。市役所

に来たことはあっても議会棟に入ったことのない子供も多く、議会への親しみやすさにつながっているとのこと。また、議会の開催を知らせる市議会ポスターを作成し、市営地下鉄・バスに掲出のほか市内1,300町会に郵送し掲出してもらっている。市内市民利用施設にも掲出し、PRに努めているとのこと。

仙台市議会にて



■議案の審議結果

Table with columns: 番号, 件名, 結果, 柏清風11人, 公明党6人, 日本共産党4人, 新世柏3人, 護憲市民会議2人, 柏愛倶楽部2人, 市民サイド2人, 未来会議柏2人, 政和会2人, 無所属1人. Rows include items like '柏市非常勤特別職員報酬等支給条例の一部を改正する条例の制定について' and '市長提出議案'.

■請願の審議結果

Table with columns: 番号, 件名, 主旨, 結果, 柏清風11人, 公明党6人, 日本共産党4人, 新世柏3人, 護憲市民会議2人, 柏愛倶楽部2人, 市民サイド2人, 未来会議柏2人, 政和会2人, 無所属1人. Rows include items like '義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書について' and '監査能力の向上と実施体制の強化について'.

○：賛成、×：反対、除：除斥 反対には、態度保留、継続等を主張し賛成でない立場を含みます。議長は表決に加わっていません。

創刊200号を發行
かしわ市議会だよりは、昭和43年から発行を始め、今回の発行で200号を迎えました。これから市議会の情報をわかりやすくお伝えしていきます。御意見、御要望をお寄せください。

12月定例会の日程(予定)
11月29日(金) 招集日
12月5日(木) 6日(金) 9日(月) 10日(火) 11日(水) 12日(木) 質疑並びに一般質問
13日(金) 常任委員会(教育民生・建設経済)
16日(月) 常任委員会(総務・市民環境)
17日(火) 特別委員会
19日(木) 議案等採決

定例会の結果をいち早くお知らせ！
インターネット速報版
柏市議会では、ホームページで結果の速報版を掲載しています。議会だよりの発行を待たずに、閉会后、数日で定例会の結果をお知らせします。議案、請願の採決結果はもちろん、議案の概要、各議員の質問内容などを、映像を交えてお伝えします。柏市議会のインターネット速報版をぜひ一度、ごらんください。柏市議会第3回定例会の速報版は「平成25年第3回定例会」をクリックしてごらんください。